

環境生活部循環型社会推進課

犬塚 貴之

平成23年度入庁

化学

### 異動経歴

- H23年採用 長生地域振興事務所
- H26年 環境生活部資源循環推進課
- H27年 環境生活部循環型社会推進課
- H29年 環境生活部廃棄物指導課
- R2年 環境生活部循環型社会推進課



## Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

温暖化対策の一環として、住宅用太陽光発電設備などの再生可能エネルギー設備やエネファームなどの省エネルギー設備に対する補助事業を実施している市町村へ、補助金を交付する業務を行っています。温暖化対策は、私たちの生活に身近な喫緊に対応しなければならない問題ですので、補助金の事務手続や制度設計等を通して、次世代に少しでも良い環境を残していくことができることにやりがいを感じています。

## Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

私は県外の出身ですが、温暖な気候や豊かな自然があって、都市部にも近い千葉県に魅力を感じて千葉県への永住を決めました。千葉県に住むに当たり、漠然とですが、自分の住んでいる地域に少しでも貢献して、住みやすい環境・まちづくりに携わりたいと考えて千葉県を志望・受験しました。

## Q3 職場の雰囲気について教えてください。

上司・同僚は皆、仕事熱心・勉強熱心で、THE スペシャリストという感じですので、一緒に仕事をしていてとても励みになります。些細なことでも相談できる明るい職場で、困ったことがあっても、ひとつのチームとして対応できるとてもよい環境だと思います。

## Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

困っている人から相談があった際には、なるべくその人の立場に立って考えて対応するように心掛けています。また、できる範囲になりますが、環境だけではなく、経済や社会情勢など、仕事に関係しそうなことはなるべく情報を集めるようにしています。

## Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

令和元年の一連の大雨災害（房総半島台風、台風19号、10月25日の大雨）のときに大量に発生した災害廃棄物を市町村において適正に処理するために、国の補助金を活用しましたが、県の担当者として、市町村の支援業務に携わりました。限られた時間内に市町村説明会の開催や災害査定の実施、補助金手続の案内等を行う必要があり、毎日遅くまで残業して大変でしたが、室員一人となって連携することで何とか乗り越えることができました。

## Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

化学職は、温暖化や廃棄物などの私たちの生活に身近な分野の業務に幅広く携わる職種です。どの仕事も解決しなければならない問題がありますが、やりがいがあります。

## Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

一言でいえば「バランスのよい県」。都市部に近くて生活しやすいですし、車で少し行けば自然がある、食べ物も安価で美味しい、住みやすい場所だと思います。

## Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

旅行や登山が趣味なので、休日は時間を見つけては、県内外に出かけたり、北アルプスや南アルプスに行っています。コロナの影響で外出の機会が減ってしまったのが残念です。

## Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

仕事に関係することでは、環境関係の資格を習得すること、プライベートでは、料理のレパートリーを増やすことです。

## Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

千葉県には、私たちの生活に密接に関係した多種多様な仕事があり、どの仕事もやりがいがあると感じています。皆様と一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。



### Schedule~わたしの一日~

8:30~9:00	15:00~16:30
出勤・メールチェック	会議記録作成
9:00~12:00	16:30~17:15
住宅用省エネルギー設備等導入 促進事業等について電話対応・ 資料作成、適宜班長への報告	1日の仕事の整理、次の日の準備
12:00~13:00	17:15
昼食（20階の食堂で昼食）	退庁
13:00~15:00	19:00
オンライン会議 （九都県市脱炭素WG会議）	帰宅後、夕食準備等